

令和7年度 ろばっこ年間計画

発達支援項目は「児童発達支援ガイドライン」に定められている項目にしたがって、保育所等保育指針の「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」および「養護」のねらい及び内容も理解し支援を行う。また当法人が行っている育児担当・ピラミード教育法も取り入れながら総合的に支援を行う。月テーマに関してはピラミード教育法の活動を取り入れている。

発達支援項目		健康・生活	運動・感覚	認知・行動	言語・コミュニケーション	人間関係・社会性	その他 行事予定 移行支援・家族支援・地域支援等
ねらい		・健康状態の維持・改善 ・生活のリズムや生活習慣の形成 ・基本的な生活スキルの獲得	・姿勢と運動・動作の向上 ・姿勢と運動・動作の補助手段の活用 ・保有する感覚の総合的な活用	・認知の発達と行動の習得 ・空間・時間、数等の概念形成の習得 ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	・言語の形成と活用 ・言語の受容及び表出 ・コミュニケーションの基礎的能力の向上 ・コミュニケーション手段の選択と活用	・他者とのかわり(人間関係)の形成 ・自己の理解と行動の調整 ・仲間づくりと集団への参加	・移行する保育園と連携や配慮等【移行支援】 ・家庭での子育て相談等【家族支援】 ・地域の子育て環境の構築等【地域支援】
月	テーマ						
4月	受け入れ	生活の仕方を知り、クラスでの生活リズムに慣れる	春の暖かな風を感じる 身体を動かしてあそぶ	コーナーの遊び方を知り、様々な玩具に興味を持ち遊ぶ	繰り返しの絵本やカードを見てイメージをもつ 気持ちをことばやサインで伝えようとする	・新しい環境に慣れる。 ・安心して過ごす。	重要事項説明
5月	春	生活の流れが分かり、身の回りのことを自分でしようとする。	体を十分に動かす 感覚あそびを楽しむ	春の動植物に触れる。 自他の区別、場所的感覚がわかる 手先の遊びを楽しむ	楽しい、嬉しい気持ちを共有する カードや絵カードを使い共通のイメージをもつ	担任、友だちと一緒にわらべうたや 触れ合いあそびを楽しむ	クラス懇談会(ピアカウンセリング含む)
6月	色と形	トイレの使い方がわかる 手を洗う	目的に合わせて体を動かす 両手を使ってあそぶ	○△□の形と3原色の理解 色水あそびを楽しむ	色や形の名称を言う	好きなあそびを十分に楽しみながら 友だちのあそびにも興味をもつ	ろばっこフェスタへの参加 保育参観
7月	水	夏の生活の仕方が分かり、見守れながら着替えなど自分でする	水の感覚遊びを楽しむ	バケツに水を入れる、コップに移し替える シャボン玉に触れる	好きなあそびを通してことばやサインで表現する	水あそびを友だちや担任と一緒に楽しむ	七夕 ピアカウンセリング
8月	からだ	身の回りを清潔に保つ	体操などを通して動作模倣を行う	顔、体の部位、名称がわかる	サインなども使い動詞を表現する	保育園児との交流を通して体を動かす	夏祭り 害訓練 水
9月	大きさ	自分でできることは進んで自分でしようとする	体全体を使ってあそぶ	分類する	「おおきい」「ちいさい」など大きさに 関連した言葉をつかう	保育園児との交流を通して触れ合いあそび	モニタリング 個別支援計画
10月	数える	スプーンの操作、コップで飲む 食器を片付ける	音楽に合わせて体を動かす	1対1のマッチングを行う 入れ子、3までの数に触れる	色々なものを数える。数え歌などを通して 数字に触れる	「できた」「たのしい」気持ちを共感し 3項関係を楽しむ	クラス懇談会
11月	交通	散歩に出かけ、安全に過ごす	台車、箱椅子、スクーター、ビリボーなど 使ってあそぶ	様々な乗り物を知る マーク、標識に親しむ	乗り物の名称を知る、言葉で伝える	外出先でのルール分かる 乗り物に乗って遠足へ行く	秋の遠足 ペアレントトレーニング
12月	クリスマス	昨日、今日、明日の予定をスケジュールで 確認する	手先を使ってあそぶ	クリスマスの雰囲気を楽しむ カードあそびをおこなう	クリスマスの雰囲気を感じそれに関する 言葉をつかう	友だちとクリスマスを楽しむ。	クリスマス会 ペアレントトレーニング 災訓練 火
1月	家	身の回りのことを自分で行いクラスでの 生活のリズムを整える	寒い気候も感じながら、戸外で体を 動かして遊ぶ	組立てあそび	ごっこあそびを通して応答的な言葉の やり取りを行う	おうちごっこを楽しむ。	侵入訓練
2月	衣服	上着を一人で着る 服のボタン、ファスナーをとめる	様々な服を着ることで目に見えない 体の部位も意識する(背中・足裏・おしりなど)	様々な服に着替え、着飾ることを 楽しむ。	ごっこあそびを通して応答的な言葉の やり取りを行う	ごっこを楽しむ	クラス懇談会 震訓練 地
3月	期待	身の回りのことを見通しを持って 出来ることは自分で進んでしようとする	春の穏やかな気候を感じ戸外で 体を十分に動かしながらあそぶ	自他の区別、場所的感覚がわかる マークの理解	友だちや職員 地域の人たちと挨拶を かわす 気持ちをことばやサインで伝え 知らせる	外出先でのルールが分かる 乗り物に乗って遠足へ行く	モニタリング 個別支援計画 卒園式・終了式 お別れ遠足